

◇ 特別会計収支決算の状況

(1) 国民健康保険特別会計

令和4年度の国民健康保険特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比で減少したのは、県支出金が128,808千円(3.2%)の減、国民健康保険料が32,018千円(3.0%)の減となったことが主な要因です。歳出が対前年度比で減少したのは、保険給付費が143,031千円(3.7%)の減となったことが主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	5,496,307	5,599,759	△103,452	△ 1.8
歳 出	5,369,758	5,464,151	△94,394	△ 1.7
歳入歳出差引額	126,549	135,608	△9,059	△ 6.7
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	126,549	135,608		
地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	50,000	40,000		

(2) 駐車場事業特別会計

令和4年度の駐車場事業特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比で増加したのは、駐車場使用料及び繰越金の増が主な要因です。歳出が前年度比で増加したのは、一般会計繰出金が増加したことが主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	56,947	55,954	994	1.8
歳 出	52,900	47,014	5,886	12.5
歳入歳出差引額	4,047	8,939	△4,892	△ 54.7
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	4,047	8,939		

(3) 介護保険特別会計（保険事業勘定）

令和4年度の介護保険特別会計（保険事業勘定）の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比で増加したのは、国及び県からの介護給付費負担金の増が主な要因です。歳出が前年度比で減少したのは、保険給付費の減が主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	6,089,464	6,071,750	17,714	0.3
歳 出	5,786,723	5,859,587	△72,863	△ 1.2
歳入歳出差引額	302,741	212,164	90,578	42.7
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	302,741	212,164		
地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	150,343	147,034		

(4) 土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計

令和4年度の土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計の決算状況は下表のとおりです。平成18年度から介護認定審査事務等を効率的に行なうために、介護認定審査会特別会計を瑞浪市と共同で設置しています。歳入は瑞浪市と土岐市からの負担金等で、176回の審査会を開催し、4,244件の審査判定を行いました。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	34,103	32,624	1,479	4.5
歳 出	34,103	32,624	1,479	4.5
歳入歳出差引額	0	0	0	-
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	0	0		

(5) 土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計

令和4年度の土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計の決算状況は下表のとおりです。平成18年度から障害者総合支援認定審査事務等を効率的に行なうために、障害者総合支援認定審査会特別会計を瑞浪市と共同で設置しています。歳入は瑞浪市と土岐市からの負担金等及び国県補助金で、15回の審査会を開催し、238件（意見付与を含む）の審査判定を行いました。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	4,571	4,585	△14	△ 0.3
歳 出	4,571	4,585	△14	△ 0.3
歳入歳出差引額	0	0	0	-
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	0	0		

(6) 後期高齢者医療特別会計

令和4年度の後期高齢者医療特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比増加したのは後期高齢者医療保険料及び後期高齢者医療広域連合支出金の増が主な要因です。歳出が前年度比で増加したのは後期高齢者医療広域連合納付金の増が主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	913,076	848,071	65,005	7.7
歳 出	889,152	829,560	59,592	7.2
歳入歳出差引額	23,924	18,512	5,413	29.2
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	23,924	18,512		